

(別添7)

事業所名 グループホームおおざい憩いの苑

2 目標達成計画

作成日: 平成 22 年 7 月 8 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	54	ダンスや利用者の作品や写真を飾っている部屋もあるが、馴染みのものやその人らしい部屋の工夫が少ない。	入居者の方々が安心した張りのある生活が送れる環境を提供する。	①利用者一人一人の馴染みのものや思い出の品などを置く。 ②家族と連携をとり、本人の使い慣れた物やアルバムなどを持参して頂く。	3ヶ月
2	2	地域との交流はできているが、今以上に深めていきたい。	地域との連携、交流を図りながら、生活支援を行う。	①地域住民、自治委員、民生委員との密接な連携を行う。 ②自治会からの市報や広報などの活用(お祭りやイベントの参加) ③各地区の行事開催時、準備等に協力	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。